

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 206-8566
 住 所 東京都稲城市矢野口4015-1
 氏 名 株式会社よみうりランド
 代表取締役社長 上村 武志 印

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	株式会社よみうりランド		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市川崎区富士見1丁目5-1		
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者（任意提出事業者）		
主たる事業種 の業種	大分類	N	生活関連サービス業、娯楽業
	中分類	80	娯楽業
主たる事業容 の内容	競馬場の施設運営、遊園地の経営		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量		2,746 kJ
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 <input type="checkbox"/> 以外の温室効果ガスの排出の量	t-CO ₂	
連絡先	担当部署	担当部署名	管財部施設管理課
		所在地	東京都稲城市矢野口4015-1
	電話番号		044-966-1117
	FAX番号		044-966-0885
	メールアドレス		
※受付欄		※事業者番号	
		※特記事項	

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成25年度～平成27年度 (報告年度 平成27年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 4,476 t-CO ₂ (調) 4,470	(実) 4,581 t-CO ₂ (調) 4,575	(実) 4,288 t-CO ₂ (調) 4,281	(実) 5,482 t-CO ₂ (調) 5,473	(実) 4,343 t-CO ₂
削減率		(実) -2.3 % (調) -2.3 %	(実) 4.2 % (調) 4.2 %	(実) -22.5 % (調) -22.4 %	(実) 3.0 %

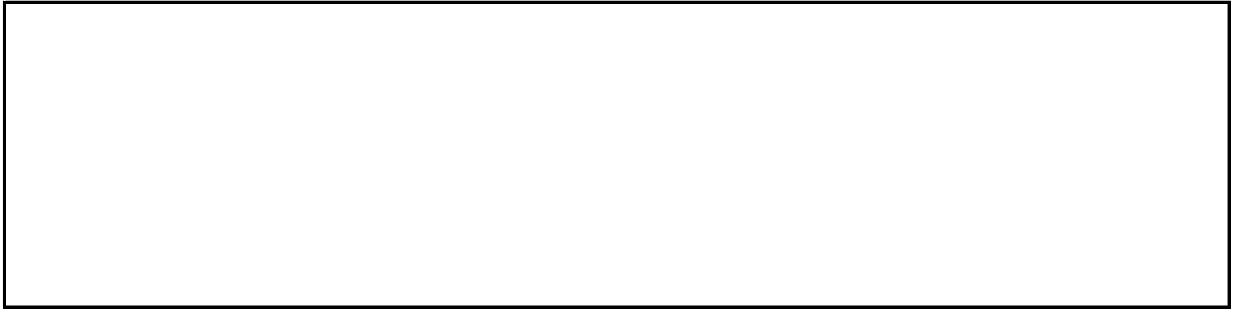
イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の活動量	—		単位	—	
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量 原単位等の値	100.00	99.54	94.29	90.56	97.00
削減率		0.5 %	5.7 %	9.4 %	3.0 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	全事業部において省エネ活動を行っているが、原単位上も思うような削減には至らなかつた。遊園地は入場者数が増えたため排出量は増えたが原単位は減少した。全体では、川崎競馬場が排出量は同等程度だが、場外開催による営業日数が増加したため、原単位が増大した。
第2年度	省エネ活動の取り組みにより、原単位上、大きな削減となった。特に、遊園地の入場者数が増えたことによる原単位は減少が大きい。全体の総排出量についても前年度比で減少した。
第3年度	省エネ活動の取り組みにより原単位上大きな削減となった。遊園地の規模拡大に伴い、大きく延床面積が増え、入場者数も増加した。これまで、遊園地とプールの2つの事業所をよみうりランドとして報告していたが、2事業所の合計原油換算量が1500kLを超えたため、次回計画書より2事業所として報告する。全体の総排出量については前年度比で増加した。計画期間の総括として、目標の値に対し排出量が増加し、原単位は目標削減量の3倍以上の削減となった。排出量は遊園地の規模拡大に伴う部分であり、原単位は省エネ活動の取り組みによるものである。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、第2号、第4号該当者等)	計画	<ul style="list-style-type: none"> ○照明器具の省エネ化 蛍光灯等をLEDに更新 ○照明の消灯徹底 ○高効率空調機の導入 ○遊戯機の輪番運転
	第1年度	<ul style="list-style-type: none"> ○照明器具の省エネ化 蛍光灯等をLEDに更新 ○照明の消灯徹底 ○高効率空調機の導入 ○遊戯機の輪番運転
	第2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○照明器具の省エネ化 蛍光灯等をLEDに更新 ○照明の消灯徹底 ○高効率空調機の導入 ○遊戯機の輪番運転
	第3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○照明器具の省エネ化 蛍光灯等をLEDに更新 ○照明の消灯徹底 ○高効率空調機の導入 ○遊戯機の輪番運転 <p>○蓄電池設備導入による夜間電力の使用 計画期間における温室効果ガス排出量の削減のための措置の実施状況としては、消灯徹底や遊戯機の輪番運転についてはお客様の状況を見ながら実施しております。省エネ設備の導入に関しては、対象となる機器が多く一度に全ての実施は不可能であり、弊社の予算状況に応じ随時更新しているため、約30%程度の設備が更新済みの状況である。今後も引き続き同様の内容を含め、温室効果ガス排出量の削減のための措置を実施していく。</p>
	自動車等 (第3号該当者等)	<ul style="list-style-type: none"> 計画
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	

(2) 再生可能エネルギー源等の利用実績

ア 再生可能エネルギー源等の利用に係る考え方

新規施設新築の際には、太陽光発電設備の導入を検討する。

イ 計画期間の再生可能エネルギー源等の利用実績

ウ 計画期間の再生可能エネルギー源等の価値の保有実績

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計画	なし
第1年度	なし
第2年度	なし
第3年度	なし

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計画	○廃棄物の減量化及び分別化の推進 ○グリーン購入の推進
第1年度	○廃棄物の減量化及び分別化の推進 ○グリーン購入の推進
第2年度	○廃棄物の減量化及び分別化の推進 ○グリーン購入の推進
第3年度	○環境省作成のポスターを掲示し廃棄物の減量化及び分別化の推進を行った。 ○環境省作成のポスターを掲示しグリーン購入の推進を行った。

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	5,633	t-CO ₂
(調)	5,603	

イ 第3号該当者等

(実)	t-CO ₂
(調)	

(2) 事業所等単位（第1号、第2号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が1,500k1以上 の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
よみうりランド	川崎市多摩区菅仙谷4-1-1	8043	遊園地の経営	3,305 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500k1以上1,500k1未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
川崎競馬場	川崎市川崎区富士見1-5-1	8032	競馬場の施設運営	2,189 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500k1未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500k1未満	
300～400k1未満	
200～300k1未満	
100～200k1未満	
100k1未満	3

(3) 事業所等単位（第4号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものと除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものと除く。）の事業所の数

事業所数